

ここでは、様々な「まちづくり」の事例の中から一部をご紹介します。(16~19ページ)

視点  
**簡単**

視点  
**快適**

視点  
**安全**

視点  
**柔軟**

簡単・快適・安全・柔軟の  
4つの視点の説明は、  
3ページをご覧ください。

## 駅のホーム柵

### [九州新幹線新八代駅] (八代市)

新幹線ホームに柵が設置され、列車の乗降口の位置には、横に開く可動式のドアが設置されています。



視点  
**安全**

- 可動式のドアは、列車が到着したときだけ開くようになっているため、誤って線路に落ちるなどの危険を防止します。
- 新幹線が到着したときの風圧が柵によって和らぎます。

## トイレ

### [熊本県庁] (熊本市)、[サントリー九州熊本工場] (嘉島町)

いろいろな人が快適に使えるよう工夫されています。



熊本県庁



サントリー九州熊本工場

視点  
**柔軟**

- 入り口の自動ドア、車いすに対応した手洗い場、手すり、着替えるときに便利な台、ベビーベッドが設置されているほか、オストメイト(人工肛門・人工膀胱を使用している人)対応となっています。

# 階段、エスカレーター、エレベーターの併設

[熊本県運転免許センター] (菊陽町)

一箇所に階段、エスカレーター、エレベーターが併設されています。



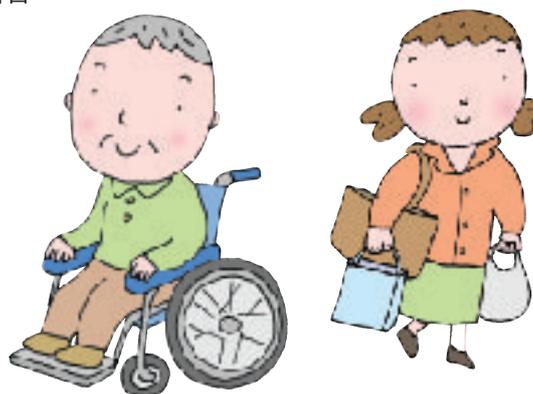
1階



2階



- 利用者が、その時の身体状況等に応じて最も使いやすいものを選ぶことができます。



# 超低床電車

[熊本市交通局]

ステップがなく、電車の床面が低くなっています。



- ほとんど段差がないため高齢者や子どもなど、だれもが簡単に乗り降りできます。



- 柱や手すりの色は、急停車などの際にもわかりやすいように黄色が使われています。



# 車道、自転車道、歩道が分れた道路

(熊本市)

車、自転車、歩行者それぞれの通行スペースが分れています。



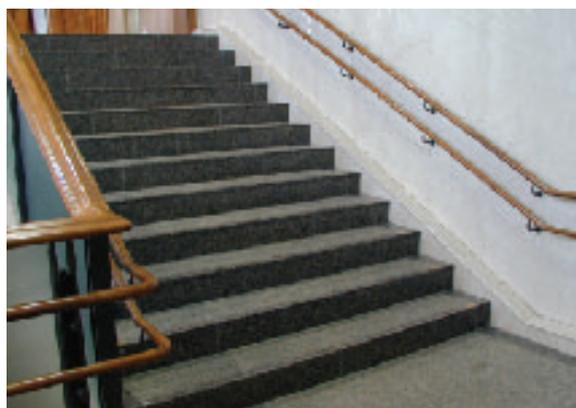
- それぞれの通行スペースが分れており、幅広く整備されているので、安全に通行することができます。
- 段差も少なく、歩道には誘導用ブロックがあります。



# 階段の手すり

[熊本県庁](熊本市)

高さの違う手すりが2段設置されています。



- 安全に上り下りすることができます。
- 木製の手すりは持ったときにすべりにくくなっているので安全です。



- 下の手すりは子どもでもしっかりとつかめるように、上に比べて若干細くなっています。

# 高さの違う水飲み機

[熊本県庁](熊本市)

水飲み機の高さが変えてあります。



視点  
柔軟

- 背の高さによって選ぶことができます。
- 足もとが空いているので、車いすを使用する人も利用しやすくなっています。

# 暮らしやすい住宅

[県営古庭坊団地](熊本市)

いろいろなところに暮らしやすい配慮があります。



大きいスイッチ



普通のスイッチ



引き戸の出入り口



高さの調整ができる洗面台



段差のない浴室

視点  
柔軟

- 引き戸の出入り口…横に開く引き戸は、体の不自由な人や車いすを使用している人などに便利です。
- 高さの調整ができる洗面台…洗面台の下に付いているレバーで、利用者の使いやすい高さに調節ができます。
- 大きいスイッチ…荷物を持った人や手が不自由な人が、指先だけではなく手のひらなどでも簡単に押すことができます。部屋の照明がついていないときには、スイッチに灯がついている状態になるので一目でスイッチの位置がわかります。

視点  
安全

- 段差のない浴室…つまづく心配がないように浴室と脱衣所の間に段差がありません。水は脱衣場に流れ込まないようにになっています。